

令和5年12月8日（金）

トマトとメロン

今日は相田みつをさんの「にんげんだもの」から「トマトとメロン」の詩を紹介します。

トマトにねえ いくら肥料をやったってき
メロンにはならねんだなあ
トマトとね メロンをね
いくら比べたって しょうがねんだなあ
トマトより メロンのほうが高級だ
なんて思っているのは
人間だけだね

それもね 欲のふかい人間だけだな
トマトもね メロンもね
当事者同士は 比べも競争もしてねんだな
トマトはトマトのいのちを
精一杯生きているだけ

メロンはメロンのいのちを
いのちいっぱい 生きているだけ
トマトもメロンも
それぞれに 自分のいのちを
百点満点に生きているんだよ
トマトとメロンをね

二つ並べて比べたり
競争させているのは
そろばん片手の人間だけ

当事者にしてみれば
いいめいわくのこと

「メロンになれ メロンになれ
カッコいいメロンになれ！

金のいっぱいできる メロンになれ！！」と 尻ひっぱたかれて
ノイローゼになったり

やけのやんぱちで
暴れたりしているトマトが

いっぱいいるんじゃないかなあ